

## (第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 2 月 2 8 日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント 北陸支社
契 約 業 者 の 住 所	新潟県新潟市中央区東大通 1 - 2 - 2 3
業 務 の 名 称	令和 6 年度千曲川内外水一体リスクマップ検討業務
業 務 場 所	千曲川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要  (変更した内容について 記述する)	内外水一体リスクマップ作成
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 4 月 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 3 月 2 5 日
変 更 前 の 契 約 金 額	3 4 , 9 8 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 8 , 1 5 1 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	4 3 , 1 3 1 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	別紙のとおり

# 変 更 理 由

1) 浸水解析対象範囲の追加及び横断図データの作成

当初、主要河川の夜間瀬川、その他河川の広井川、日光川、今井川、皿川、樽川、馬曲川、清川、田草川を浸水解析の対象範囲としていたが、千曲川下流に係るその他河川の対象範囲をすべて網羅するため、篠井川を追加することとした。

また、支川及び排水施設における浸水解析に必要な各種データを関係自治体へ提供依頼したが、一部の河川において断面データが無かったことから、洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）の断面データが無い場合の対応の考え方に基づき、横断図を作成することとした（当初特記仕様書に変更対象として記載項目）。なお、浸水解析対象範囲に対する各種データの収集及び横断図データの作成に約1ヶ月必要となった。

2) 情報共有プラットフォーム運用のための保守・支援

情報共有プラットフォームは住民避難を支援するため、千曲川・犀川流域（緊急対応）タイムライン、浸水想定区域図など各種防災情報の発信を行っている。

本業務で検討する多段階浸水想定区域図や水害リスクマップの情報発信について本システムの利用を検討しており、運用・保守を通じて適切な情報発信の検討を行う。このため、本業務において本システムの運用・保守を行うものとする。

3) 情報共有システム

情報共有システム利用に関わる変更を行うものである。